

【四季折々・ From Kobe2025】

2025年1月年賀 神戸便り

年賀 & 神戸春の足音

年の初めに & 阪神淡路大震災30年 神戸の記憶

和鉄の道 2024年を振り返りつつ 新しい時代へ 日本の未来を若者たちに託す

2024年1年を振り返りつつ、あたらしい年への願いは一つ
みんながみんな 平和で穏やかな暮らしを取り戻せますよう



Merry Christmas & A Happy New Year
God Be With You & You Raise Me Up
われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをはせつつ
みんながみんな 平和で穏やかな暮らしを取り戻せますように
本年よろしくお願ひします
2025年 元旦

Mutsu Nakanishi From Kobe



2024年1年を振り返りつつ、新しい時代へ 日本の未来を若者たちに託す



2025年1月年賀 2025.2.5.

【Photo File】 <https://infokkna2.com/ironroad2/2025htm/2025mutsu/fkobeR0701nengaweb.pdf>

収録 阪神淡路大震災30年 神戸の記憶

- 収録1. 神戸新聞 朝刊コラム 正平調 2025.1.15. - 1.17. 転記 [fkobeEarthquake30thAnnivA.pdf](#)
- 収録2. 文珍さんの落語的見聞録 1月「助け合う気持ちと行動」 [fkobeEarthquake30thAnnivB.pdf](#)
- 収録3. 神戸新聞朝刊連載より転記 2025.1.16. [fkobeR0701Bumchin.pdf](#)
- 収録3. < 経済小説の迫真 同時代の光と影 > (33) [fkobeEarthquake30thAnnivC.pdf](#)
- 震災復興に重なる 町工場の底力 小関智弘著「春は鉄までが匂った」
- 鉄のものづくり 神戸淡路大震災特集 神戸新聞 1月15日夕刊特集より転記

<https://infokkna2.com/ironroad2/2025htm/2025mutsu/fkobeEarthquake30thAnniv.pdf>

◎ 能登半島大地震ではじまった激動の1年 能登ではまだまだ復興の足音が遠く、支援の手が急ピッチで進むことを願う。また、ロシアのウクライナ侵攻も3年を迎えたが、一向に収まらず、さらにイスラエルのパレスチナ侵攻と戦禍で廃墟と化した都市と逃げ惑う人の群れ。さらに 激変する中東そして中国の海洋進出に北朝鮮の核開発が急ピッチで進む。戦禍は収まるどころか、世界が戦争・核の脅威に巻き込まれる危険をはらんだ状況の中、世界的な物価高と政情不安に世界がおそわれる状況に。

◎ 一方 地球環境変化による自然災害もますます過酷になり、世界が激甚災害に襲われる状況。

地球温暖化 24年の世界気温、上昇幅1.5度超 EU 機関見通しに。

このまま脱炭素の取組が進まぬと、地球暴走に歯止めがかからぬ時代へ。

地球上で暮らすわれら地球人 良くも悪くも一人よがりだけでは生きてゆけぬ時代になったと感じる一年。

核の脅威と戦禍 そして、物価高と人々の暮らしの格差も世界そして日本でも大きく広がりつつある状況。

これから先がどうなるのか、一日も早く みんながみんな 平和に暮らせる時代が来ることを願う一年でもありました。

◎本年の夏 酷暑と猛烈な集中豪雨が各地で猛威を振るい、また、遅れた短い秋。

日に日に色濃くする素晴らしい秋景色に魅せられ、また、今までの季節感が随分変わった年に。

これも地球温暖化がもたらした産物と考えるとちょっと複雑。良くも悪くも時代が変わる。

◎ノルウェーのノーベル賞平和委員会は日本原爆被団協の活動を2024年ノーベル平和賞に選び

現在の危機的状況に警鐘を鳴らす。

若者たちへの平和運動への参画を訴えるとともに、大国主義に頼る今の世界情勢に強い警鐘を訴えた。

一方 ドジャース大谷選手やパリ五輪で活躍した若者たちの笑顔が世界の人たちを勇気づけた一年



◆ 新しい時代幕開けの予感とともに 地球環境変化を食い止める脱炭素社会への取組には影を落とした一年に

世界情勢の厳しい現実が脱炭素社会構築への取組にも影を落とすと、

自然災害の激甚化は収まるどころか、益々凶暴化し、猛威を振るう。

脱炭素社会構築の基本となる再生エネルギーへの転換にも大きな影響。膨大な設備投資を伴う再生エネルギー資源の実用化へのアプローチが遅滞し、それを補う原子力発電への回帰が取り出された年。今後世界はどう向かうのか…

日本でも、化石燃料による火力発電の縮小のために 本年末には原子力発電復活への修正が静かに行われた。

◎ 激動の時代の中、日本は孤立 政治は混沌 誰の目にも日本の衰えが見えてくる。

その象徴的な光景「インバウンドの波」日本で安く物が買えて、不思議の国日本観光も…

日本は高齢化・人口減が進み、技術立国日本を牽引してきた製造業の衰退が著しく、労働人口減少・人口減少の中で、GNPの衰えに歯止めがかからず。世界的な厳しい物価上昇の中で、先進国で唯一賃金上昇が進まぬ国に。

政府は観光立国日本 高度情報化を声高に叫ぶが、「これでよいのか 日本!!」

この秋 厳しい国際情勢に巻き込まれる日本でも日本の高度情報社会の課題が爆発した

- 1.自民党幹部議員の裏金問題 政権与党自民党の衆議院選挙の歴史的敗退
- 2.闇バイトと呼ばれる顔の見えない世界 Webに操られた脅迫犯罪への対処への無力な姿
- 3.インターネットを操る人たちに占拠された兵庫県知事出直し選挙の姿

良くも悪くも日本も若者の時代への転換を進めない、日本の疲弊は益々進むだろうと……

もう老獪な仲間政治では世界に伍せない事が、国民にも見えてきた年でもありました。

これから日本は どう向かうのか……

なにはともあれ、時代が変わる この厳しい時代を元気な若者たちに託す

世界が変わる激動の一年 若者たちのエネルギーに期待一杯。

もう老獪な仲間政治では世界に伍する事が出来ないことが、国民にも見えてきた年でもありました。

良くも悪くも日本も若者の時代への転換を進めない、日本の疲弊は益々進むだろうと……

なにはともあれ、時代が変わる 世界が変わる激動の一年 若者たちのエネルギーに期待一杯。

一日も早く平和で穏やかな社会の実現を願う一年でありました。

そんな中で、老いと向き合う毎日ですが、愚痴は言うまい

みんなにも 助けてもらいつつ 日一日また一日 元気に毎日をと 前向いて

ありがとうございます。引き続き お互い元気で毎日を

God Be with You!!

2024.12.31. 2024年を振り返りつつ From Kobe Mutsu Nakanishi



日本製鉄は20日、脱炭素戦略の一環として開発中の高炉水素還元製の製鉄手法で、二酸化炭素（CO2）を40%以上削減する技術を試験炉で確立したと発表した。40%を超える削減は世界で初めてといい、開発目標としていた2025年末から1年前倒しで達成した。 | 1日前 | <https://www.nipponsteel.com> | 日本製鉄、試験炉で高炉水素還元 世界初CO2削減40%超 - 日本経済新聞



膨大な設備投資を伴う再生エネルギー資源の実用化へのアプローチが遅滞 世界的な原子力発電への回帰

水素製鉄はまだまだ、試験段階。着々と進む大型電気炉。日本は大量生産と製鉄原料の自由度の大きい高炉の復権に成功できるだろうか……

一日も早く平和で穏やかな社会の実現を

フレッシュな若者たちに託す

そんな中で、老いと向き合う毎日ですが、愚痴は言うまい

みんなにも 助けてもらいつつ 日一日また一日

元気に毎日をと 前向いて ありがとうございます。

引き続き お互い元気で毎日を God Be with You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi

